

「こしの国広域事務組合のCATV事業の移譲に関する基本協定書」調印式



平成 29 年 9 月 28 日（木）永平寺開発センター

福井市と永平寺町で構成する「こしの国広域事務組合」は、平成 13 年に、当時の美山町・松岡町・永平寺町・上志比村の 4 町村で発足し、平成 18 年にケーブルテレビ事業を始めました。

しかし、開局から 10 年が経過し、放送設備の老朽化に伴う機器の再整備および 4K・8K 放送への対応が求められる中、利用者に新たな負担をかけずにケーブルテレビを継続するため、来年 4 月に、福井ケーブルテレビ(株)に事業を移譲することになりました。

9 月 28 日、永平寺開発センター（永平寺町東古市 10-5）で調印式が行われ、こしの国広域事務組合 河合永充管理者（永平寺町長）、福井ケーブルテレビ株式会社 田崎健治代表取締役社長、福井市 東村新一市長、永平寺町 平野信二副町長の 4 人が基本協定書に調印しました。